

# シアトル別院時報

30巻 5月号

2011年度教化標語  
世の中安穩なれ

## 貧困



新井俊一



最近インターネットを見ていると、イギリスの Kyoshin Samuels 師による、私が 2008 年 2 月 11 日に書いたブログ

のエッセーに対するコメントがありました。そのエッセーでは私は、「浄土真宗ばかりでなく、どんな宗教も、今晚の寝床や明日の食事を心配しなくてもよい人たちの遊び道具なのだろうか」という疑問を投げかけました。というのは私はその頃、大学のゼミとの関係で、ホームレスやワーキング・プアについて調べていたからです。サムエルさんは、非常に深く考えてくださって、次のような結論を書かれました。

「貧困や裕福が宗教への道をひらくのか、それとも妨げるのか、を言うのは問題が大きすぎます。しかし、本当の宗教心もしくは宗教的覚醒は、人間の精神が日常生活のなかで何らかの事実遭遇するときに、起こってくるのです。この宗教的覚醒の起こり方は、おそらく矛盾の気づきとでもいえるでしょうが、それは個人個人の置かれた環境によって異なっています。従って、どのような状況から宗教的覚醒が起こってくるかを予測するのは不可能なのです。」

(サムエルさんのエッセーを直接読みたい人は、  
<http://echoesofthename.net/2008/02/14/prof-toshikazu-arai-question-on-religion-and-poverty/>を見てください)

これはサムエルさんのおっしゃるように、非常に複雑な問題であり、「宗教とは何か」「宗教の存在意義は何か」といった基本的な問題にも関わってくるものです。これに関係して、多くの仏教書は、私たちが迷いの生を生きる「六道輪廻」のうち、最も望ましいのは私たちの人界だと言っています。その理由は、人界での生活は貧し過ぎもせず、豊か過ぎもせず、適度な苦しみがあって世の無常を感じさせられ、また適度な豊かさもあって人生の真実に思いをやることができるからです。だから迷いの生を脱して、本当

### 5月の予定

- 1日 10時 家族法要 NO DS  
10時 特別日本語プログラム  
地下の教室にて
- 7日 1時30分—5時  
日本語セミナー 桑原先生
- 8日 10時 家族法要  
11時 日本語法要 桑原浄信先生
- 14日 英語セミナー 10時—4時  
マーク海野先生
- 15日 10時 降誕会法要  
特別ご講師 マーク海野先生  
11時 日本語法要 海野先生
- 22日 スカラシップアワード法要  
11時 日本語プログラム
- 29日 10時 家族法要  
11時 日本語プログラム

の涅槃寂靜の世界に入る道が人界から起こっているのです。それに反して、人界の下にある地獄、餓鬼道、畜生道、阿修羅道では、苦しみ痛みが絶え間なく、とても無情を感じたり人生の真実を考えたりする余裕がありません。もう一つ、人界の上にある天界では、楽しみ喜びが多すぎて、かえって無情や人生の真実を思いやることもありません。

地獄は物質的状态だというよりも、心理的精神的状态だということは確かですが、ホームレスやワーキング・プアと呼ばれる極貧の人たちは毎日を生きていくだけで精力をすり減らしておられることでしょう。それは地獄状態だと言ってもよいと思います。だから仏教が貧しい人たちの心に届くためにも、人々の生活環境を少しでも上げる手助けをすることが大切なのです。

## 仏教僧侶のボランティア活動

仏教僧侶によるボランティア活動についてお知らせします。これは仏教 NGO のアーユスとご縁のある赤川浄友さんという浄土真宗の僧侶からのメールによるものです。

18名の僧侶（真言宗豊山派、智山派、曹洞宗、真宗高田派、大谷派、本願寺派）と2人の在家からなるボランティア・グループが2回にわたって、避難所を訪問されました。第一部の内容は、

1. 笑い療法
2. 禅の呼吸法
3. ヨーガ体操
4. 歌

でしたが、ご要望により、法話もされました。それから避難所の皆さんに「桜茶」をふるまい、大変好評だったとのことでした。

第二部は「傾聴ボランティア」で、僧侶たちが手分けして被災者たちの話を聞く活動でした。ほとんどの皆さんが苦しみ、悩み、不安、不平などを吐露され、涙を流される方、感謝を述べられる方、が多く見られたとのことでした。

避難所では布教や読経は禁止されているのですが、奇跡的に位牌が見つかった家族から依頼され、真言宗のお坊さんが避難所で堂々とお経をされ、大変感謝されたとのことでした。

今回は4月29日、いわき市を訪問されるそうですが、傾聴ボランティアのほかに、同じくボランティアを申し出られたシャンソン歌手とピアニストが同行されるそうです。

新井先生に許可を頂き転載させて頂きました。

先生の略歴：相愛大学名誉教授、文学博士（ハワイ大学）、浄土真宗本願寺派教師。

## キャンプファイアー

今年のカンソルファイアーは5月15日11時45分からジムで行います。現、前メンバーとその家族の方々のご出席を案内いたします。

また、子供をキャンプファイアーに参加の希望の方、新しいグループを作りたい方も別院事務所までお知らせ下さい。

## ダーマスクール

2011年卒業生

今春、別院会員で高校か大学を卒業されBCAよりお祝いの証書をご希望される方をご存知でしたらお知らせ下さい。事務所 206-329-0800. か office@seattlebetsuin.com まで、生徒氏名、学校名、両親氏名、電話番号を5月8日までに知らせて下さい。

## ウォーク フォ ライス



第21回ウォーク フォ ライスは6月18日(土)にスワードパークにて催されます。これはACRSのフードバンクのファンドレイズで数千人のアジア系市民に貢献しています。1000人以上のコミュニティーが2.5マイルを走るか歩くかで参加します。別院のチームもレジスターしました。参加する方も、寄付される方も [WWW.walkforrice.org](http://WWW.walkforrice.org) をウェブで探し、Seattle Buddhist Church をセレクトして下さい。そうか直接には <http://bit.ly/sbc-w4r2011> でみつけられます。また、寄付の用紙は玄関のテーブルにも用意されています。

### 日本語法要・プログラム予定

5月 1日(日) 10時より ビデオ鑑賞 前進座「法然と親鸞」最終回 \*地下のクラスルームにて

5月 7日(土) **日本語セミナー** 1時半—5時 係り 中野順子・寺田鈴子

桑原浄信先生、浄土真宗センター英語通信教育主任

「親鸞聖人からのからのメッセージ 其二 -正信偈に込められた想い-

親鸞聖人はお念仏の教えを「正信偈」という詩にして詠まれました。わずか120の句から成る「正信偈」ですが、そこに浄土真宗のエッセンスが全て詰まっております。同時にそれはお念仏の素晴らしさを人々に広く伝えるための親鸞聖人からのメッセージでもあります。「正信偈」に込められた親鸞聖人のメッセージ・想いを皆さんと一緒に味わってみたいと思います。

5月 8日(日) 日本語法要 11時 桑原浄信先生のご法話

5月15日(日) 日本語法要 11時 海野マーク先生のご法話、  
オレゴン大学 東アジア宗教学部助教授

5月22日(日) 日本語プログラム 11時 お坊さんが行く 「お仏壇ってなんだろう?絵表所編」  
ラジオ法話 「帰るところのある人生を生きる」

5月29日(日) 日本語プログラム 11時 桑原浄信先生のビデオ法話

6月 4日(土) **日本語セミナー** 九条英淳先生、前サンマテオ仏教会開教使

### 先亡会員追悼法要

6月5日10時より

別院会員また、付属団体の会員、友人の貢献に表す大切な法要です。法要中にお名前をお呼びする為には申し込んでいただかねばなりません。次のページ申込用紙に記入の後、5月29日までに別院事務所まで郵送かお持ち下さい。

Seattle Betsuin Buddhist Temple, 1427 S. Main St, Seattle, WA 98144, (206) 329-0800

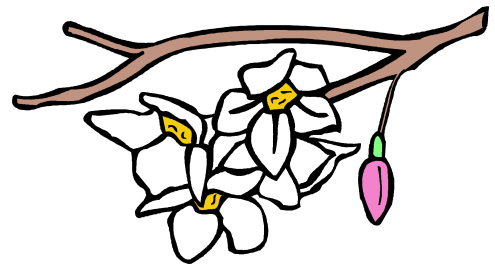
Name of Deceased 先亡者名

Submitted by: \_\_\_\_\_ Phone #: \_\_\_\_\_  
お名前

## 婦人会便り

### 会長のメッセージ

八幡静江



春季お彼岸バザーにお手伝いに出て頂きました会員の皆様に厚く御礼申し上げます。川原夫人の指導の下に、シアトル別院婦人会は巻き寿司375本、稲荷寿司1、500個、おはぎ300個、ばら寿司350個を作りました。及び、巻き寿司作りを斡旋して下さった、山根スージーとウッドリッチ・リン、おはぎの準備、作成に関わった山崎美代子、そしてお稲荷寿司を作成して下さった、馬場ジャネット、和田真知子、寺田鈴子、加藤一富田ナイナのご婦人方、本当に有難うございました。皆様のお蔭で春季お彼岸バザーの婦人会の役目を無事果たす事が出来ました。

### 婦人会活動

5月11日(水)9時半より12時まで一ビーズのワイヤーで作るブックマークと子供のブレスレットを作ります。

要サプライ：ビーズ、ペン、ルーラー、フラット&ポイント プライヤー  
参加希望者は事務所前の用紙に記入の事。 詳細は花田ペギーまで

### 日帰りバス旅行はBWA会員以外も参加出来ます。

BWAのラコナーへのランチとディセプション・パスのボート観光の一日旅行は6月25日(土)を計画しています。キルトとテキスタイルのミュージアムにも寄ります、そこでは日系人のキャンプ時代のキルトが展示してあります。47名乗りのバスにあと数名の空きがあります。BWA会員以外は\$89.00でバス、ランチ、ガイド付きジェットボートの観光が含まれます。ミュージアムでは数ドルの入館費が要りますが、行かない人はラコナーのショッピングが出来ます。バスはサウスセンターのベストウェスタンホテルに7時半、お寺に8時半ピックアップします。参加希望者は花田ペギーか別院事務所(206)329-0800まで連絡して下さい。

### 5月の行事予定

1日(日) SBBWA新入会員歓迎昼食会

通信書記(日) 新保悦提出

日本語版のイーメール・アドレス Newsletter-jpn@seattlebetsuin.com  
シアトル別院時報日本語面翻訳・編集 和田真知子



